【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成20年1月17日(2008.1.17)

【公表番号】特表2007-513163(P2007-513163A)
【公表日】平成19年5月24日(2007.5.24)
【年通号数】公開・登録公報2007-019
【出願番号】特願2006-542696(P2006-542696)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　45/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　39/395　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　11/06　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　37/08　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　11/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　3/04　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　3/10　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/53　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/50　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/15　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｋ　39/395　Ｄ
Ａ６１Ｋ　39/395　Ｎ
Ａ６１Ｋ　37/02
Ａ６１Ｐ　11/06
Ａ６１Ｐ　37/08
Ａ６１Ｐ　11/00
Ａ６１Ｐ　3/04
Ａ６１Ｐ　3/10
Ｇ０１Ｎ　33/53　Ｄ
Ｇ０１Ｎ　33/50　Ｚ
Ｇ０１Ｎ　33/15　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成19年11月22日(2007.11.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
細胞の活性を調節するための組成物であって、該組成物は、以下：
ａ）ＩＬ－１９（配列番号１または配列番号２）；もしくは
ｂ）ＩＬ－２４（配列番号３または配列番号４）
のアゴニストまたはアンタゴニストを含み、該細胞は、気道反応性亢進または気道炎症を調節する、組成物。
【請求項２】
前記細胞が、以下：

ａ）単球もしくはマクロファージ；
ｂ）Ｔ細胞もしくはＢ細胞；
ｃ）樹状細胞；または
ｄ）上皮細胞もしくは内皮細胞
である、請求項１に記載の組成物。
【請求項３】
前記マクロファージが、肺胞マクロファージである、請求項２に記載の組成物。
【請求項４】
前記アゴニストまたはアンタゴニストが、抗体の抗原結合部位に由来する結合組成物である、請求項１に記載の組成物。
【請求項５】
前記アゴニストまたはアンタゴニストが、以下：
ａ）ＩＬ－１９（配列番号１または配列番号２）；
ｂ）ＩＬ－２４（配列番号３または配列番号４）；
ｃ）ＩＬ２０Ｒ１；
ｄ）ＩＬ－２０Ｒ２；もしくは
ｅ）ＩＬ－２２Ｒ
のポリペプチドまたは核酸に特異的に結合する、請求項１に記載の組成物。
【請求項６】
前記アゴニストまたはアンタゴニストが、以下：
ａ）ポリクローナル抗体；
ｂ）モノクローナル抗体；
ｃ）ヒト化抗体；
ｄ）Ｆａｂフラグメント、Ｆｖフラグメント、もしくはＦ（ａｂ’）$_2$フラグメント；
ｅ）抗体のペプチド模倣体；
ｆ）核酸；または
ｇ）検出可能な標識
を含む、請求項５に記載の組成物。
【請求項７】
気道反応性亢進障害または気道炎症障害を罹患している被験体を処置するための組成物であって、該組成物は、有効量の以下：
ａ）ＩＬ－１９（配列番号１または配列番号２）；もしくは
ｂ）ＩＬ－２４（配列番号３または配列番号４）
のアゴニストまたはアンタゴニストを含む、組成物。
【請求項８】
前記障害が、以下：
ａ）単球もしくはマクロファージ；
ｂ）Ｔ細胞もしくはＢ細胞；
ｃ）樹状細胞；または
ｄ）上皮細胞もしくは内皮細胞
によって仲介される、請求項７に記載の組成物。
【請求項９】
前記マクロファージが、肺胞マクロファージである、請求項８に記載の組成物。
【請求項１０】
前記障害が、以下：
ａ）ぜん息；
ｂ）アレルギー性鼻炎；
ｃ）気管支炎；
ｄ）細気管支炎；または
ｅ）慢性閉塞性肺障害（ＣＯＰＤ）

を含む、請求項７に記載の組成物。
【請求項１１】
前記アンタゴニストが、気道反応性亢進を軽減または阻害する、請求項７に記載の組成物。
【請求項１２】
前記アゴニストまたはアントゴニストが、抗体の抗原結合部位に由来する結合組成物である、請求項７に記載の組成物。
【請求項１３】
前記アゴニストまたはアンタゴニストが、以下：
ａ）ＩＬ－１９（配列番号１または配列番号２）；
ｂ）ＩＬ－２４（配列番号３または配列番号４）；
ｃ）ＩＬ－２０Ｒ１；
ｄ）ＩＬ－２０Ｒ２；もしくは
ｅ）ＩＬ－２２Ｒ
を含むポリペプチドまたは核酸に特異的に結合する、請求項７に記載の組成物。
【請求項１４】
前記アゴニストまたはアンタゴニストが、以下：
ａ）ポリクローナル抗体；
ｂ）モノクローナル抗体；
ｃ）ヒト化抗体；
ｄ）Ｆａｂフラグメント、Ｆｖフラグメント、もしくはＦ（ａｂ’）$_2$ フラグメント；
ｅ）抗体のペプチド模倣体；
ｆ）核酸；または
ｇ）検出可能な標識
を含む、請求項１３に記載の組成物。
【請求項１５】
気道反応性亢進障害または気道炎症障害を診断するための組成物であって、該組成物は、以下：
ａ）ＩＬ－１９（配列番号１または配列番号２）；
ｂ）ＩＬ－２４（配列番号３または配列番号４）；
ｃ）ＩＬ－２０Ｒ１；
ｄ）ＩＬ－２０Ｒ２；もしくは
ｅ）ＩＬ－２２Ｒ
のポリペプチドまたは核酸に特異的に結合する結合組成物を含む、組成物。
【請求項１６】
ａ）前記結合組成物は、コントロール被験体に由来するサンプルまたはコントロールサンプルと接触させられ、ｂ）前記試験被験体で見出された結合と、該コントロール被験体またはコントロールサンプルで見出された結合とが比較される、請求項１５に記載の組成物。
【請求項１７】
生理学的活性を調節する化合物をスクリーニングする方法であって、該方法は、以下：
ａ）候補化合物をＩＬ－１９ノックアウト（ＩＬ－１９ＫＯ）マウスに接触させて、接触されたＩＬ－１９ＫＯマウスを提供し、そして該接触されたＩＬ－１９ＫＯマウスにおいて生理学的活性を決定する工程；
ｂ）該候補化合物と接触していないＩＬ－１９ＫＯマウスにおいて生理学的活性を決定する工程；および
ｃ）該接触されたＩＬ－１９ＫＯマウスの生理学的活性と該接触されていないＩＬ－１９ＫＯマウスの生理学的活性とを比較する工程
を包含する、方法。
【請求項１８】

前記生理学的活性が、以下：
ａ）免疫活性；
ｂ）気道の炎症；
ｃ）気道反応性亢進；または
ｄ）増殖活性
を含む、請求項１７に記載の方法。
【請求項１９】
生理学的活性を調節する化合物をスクリーニングする方法であって、該方法は、以下：
ａ）候補化合物をＩＬ－２４ノックアウト（ＩＬ－２４ＫＯ）マウスに接触させて、接触されたＩＬ－２４ＫＯマウスを提供し、そして該接触されたＩＬ－２４ＫＯマウスにおいて生理学的活性を決定する工程；
ｂ）該候補化合物と接触していないＩＬ－２４ＫＯマウスにおいて生理学的活性を決定する工程；および
ｃ）該接触されたＩＬ－２４ＫＯマウスの生理学的活性と該接触されていないＩＬ－２４ＫＯマウスの生理学的活性とを比較する工程
を包含する、方法。
【請求項２０】
前記生理学的活性が、以下：
ａ）免疫活性；
ｂ）気道の炎症；
ｃ）気道反応性亢進；または
ｄ）増殖活性
を含む、請求項１９に記載の方法。
【請求項２１】
肥満もしくは糖尿病を処置または診断するための組成物であって、該組成物は、有効量の以下：
ａ）ＩＬ－１９；もしくは
ｂ）ＩＬ－２４
のアゴニストまたはアンタゴニストを含む、組成物。